

1. 関東支部役員名簿

(支部長、副支部長除き 50 音順、敬称略)

	役職名	氏名	勤務先等	備考
1	支部長	本橋 準	東京電力パワーグリッド(株)常務取締役	—
2	副支部長	高岡 成典	(株)関電工 副社長執行役員	留任
3	副支部長	竹野 正二	元 東京通商産業局 公益事業部長	留任
4	運営委員	秋山 芳文	テルモ(株) 甲府東工場 総務課	留任
5	運営委員	浅賀 光明	(株)関電工 営業統括本部施工品質ユニット 技術企画部 部長	留任
6	運営委員	雨宮 清之	(一財) 関東電気保安協会 理事 電気保安本部長	留任
7	運営委員	飯田 芳一	飯田技術士事務所 代表	留任
8	運営委員	石井 勝則	(公益社)東京電気管理技術者協会 専務理事	留任
9	運営委員	遠藤 憲男	遠藤電気管理事務所 代表	留任
10	運営委員	大嶋 輝夫	(株)オフィスボルト 代表取締役社長	留任
11	運営委員	緒方 健	(株)明電舎 太田工場 回転機システムユニット	留任
12	運営委員	加藤 滋	加藤電気管理事務所 代表	留任
13	運営委員	小林 茂	福島製鋼(株) 相模工場	留任
14	運営委員	佐藤 幸喜	(株)日立パワーソリューションズ パワーシステムサービス本部	留任
15	運営委員	渋谷 威斗	東京電力パワーグリッド(株) 配電部 配電保守・制御グループ 課長	留任
16	運営委員	鈴木 正彦	(一財) 関東電気保安協会 常務理事	新任
17	運営委員	鈴木 亮次	(株)オーム社 編集局次長兼「電気と工事」編集長	留任
18	運営委員	高橋 忠明	栃木県電気工事(株) 安全品質部長	留任
19	運営委員	中村 敦	東京電力パワーグリッド(株) 配電部長	留任
20	運営委員	西方 正司	東京電機大学 名誉教授	留任
21	運営委員	沼尾 義紀	(一社) 日本電気工事士協会 副会長	留任
22	運営委員	畠中 成和	日本放送協会 総務局 業務管理部	留任
23	運営委員	藤島 保	藤島電気管理事務所 代表	留任
24	運営委員	藤波 孝	フジナミ電気管理事務所 代表	留任
25	運営委員	水上 明	(株)サット 技師長	留任
26	運営委員	宮崎 哲男	東光電気工事(株) 技術統括部 技術開発部	留任
27	運営委員	森下 久男	森下電気管理事務所 代表	留任
28	運営委員	吉野 利広	元 東京電力(株)	留任
29	運営委員	山下 清隆	(株)電洋社 配電部長	留任
30	運営委員	藁科 茂	鹿島建物総合管理(株) 建物管理本部 専任次長	留任
	監査委員	今井 康友	日本コンクリート工業(株) 常務執行役員	留任
	監査委員	笠原 達	元 関東経済産業局 電源開発調整官	留任

2. 令和3年度事業実施状況

	行 事 内 容	募集数	参加者数	実施日	
セ ミ ナ ー	(1) 自家用電気工作物設置者及び電気主任技術者セミナー ○ 主 催 ・ 経済産業省 関東東北産業保安監督部 ・ 公益社団法人日本電気技術者協会 関東支部 ○ 協 賛 ・ 一般財団法人関東電気保安協会 ・ 公益社団法人東京電気管理技術者協会 ・ 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA) ○ 開催会場 10 会場 Web研修に変更 ○ 参加費 無料 ○ 講義内容 ・ 自家用電気工作物の保守に関する法令や電気事故について ・ 電気技術及びトピックスについて *ホームページへ資料データ(ダウンロード可)、解説付動画を掲載				
		栃 木	0名	中止	
		群 馬	0名	中止	
		茨 城	0名	中止	
		埼 玉	0名	中止	
		千 葉	0名	中止	
		東 京	0名	中止	
		多 摩	0名	中止	
		神奈川	0名	中止	
		山 梨	0名	中止	
	静 岡	0名	中止		
	3,000名	0名	10か所		
研 修 会	(1) 高圧受電設備機器の操作・保守体験 (4回実施・64名)	(第1回)	16名	6名	R3.4.27
		(第2回)	16名	8名	R3.6.17
		(第3回)	16名	5名	R3.9.14
		(第4回)	16名	5名	R3.11.17
	(2) 保護継電器のリレー試験実技研修 (4回実施・64名)	(第1回)	16名	5名	R3.5.18
		(第2回)	16名	10名	R3.6.24
		(第3回)	16名	16名	R3.9.29
		(第4回)	16名	10名	R3.10.27
	(3) 比率差動継電器の仕組みと特性試験 (2回実施・40名)	(第1回)	20名	13名	R3.9.22
		(第2回)	20名	2名	R3.10.19
	(4) 高・低圧電気設備の雷害予防研修会		30名	0名	中止
	(5) 電気関係法規の研修会		30名	11名	R3.6.8
	(6) 電気計算の基礎と応用		20名	13名	R3.10.6
	(7) 高圧需要家の短絡保護と動作時対応研修		30名	0名	中止
(8) 太陽光発電技術研修会		35名	31名	R3.10.26	
(9) 自家用設備の保全対策研修(オンライン開催)		30名	11名	R4.3.7~3.31	
(10) PAS(UGS)の操作体験と地絡、短絡時の動作原理説明		15名	12名	R3.11.25	
(11) シーケンス制御の基本と回路配線の体験実習		15名	12名	R3.11.9	
(12) 高・低圧の地絡保護の整定と動作時対応研修会		30名	22名	R4.3.16	
(13) シーケンサー制御の研修 (基本と応用を分けて開催)	基本研修	15名	3名	R3.12.7	
	応用研修	15名	0名	中止	
(14) 協会月間誌の連載をまとめた冊子の説明会 (2日間にかけて説明)	(第1回)	30名	0名	中止	
	(第2回)	30名	0名	中止	
合 計 実施回数 計画 14項目 23回 実績11項目 18回実施		493名	195名	▲271名	
見 学 会	(1) 保護継電器機器メーカー	0	20名	0名	中止
	(2) 大規模電力施設		30名	0名	中止
	(3) 電気設備機器製造工場		30名	0名	中止
	(4) 省エネ、リサイクル取組の施設		30名	14名	R3.11.15
	(5)				
	(6)				
	(7)				
合 計 実施回数 計画 4回 実績 1回実施		110名	14名	▲96名	
地区 研 修 会	○次の各地区毎に、地区事業運営委員会の下で企画・実施 ・ 栃木地区 ・ 群馬地区 ・ 茨城地区 ・ 埼玉地区 ・ 千葉地区 ・ 多摩地区 ・ 神奈川地区 ・ 山梨地区 ・ 沼津地区	25名	0名	R3年6月 ~ R4年3月 (中止)	

3. 令和4年度事業実施計画

	行 事 内 容	募集数	実施日
セ ミ ナ ー	(1) 自家用電気工作物設置者及び電気主任技術者セミナー ○ 主 催 ・ 経済産業省 関東東北産業保安監督部 ・ 公益社団法人日本電気技術者協会 関東支部 ○ 協 賛 ・ 一般財団法人関東電気保安協会 ・ 公益社団法人東京電気管理技術者協会 ・ 一般社団法人 日本電機工業会 (J E M A) ○ 開催会場 10 会場 ・ 神奈川地区(横浜) ・ 東京地区(品川) ・ 千葉地区(千葉) ・ 埼玉地区(さいたま) ・ 群馬地区(前橋) ・ 栃木地区(宇都宮) ・ 茨城地区(水戸) ・ 多摩地区(国分寺) ・ 沼津地区(沼津) ・ 山梨地区(甲府) ○ 参加費… 無料 ○ 講義内容 ・ 自家用電気工作物の保守に関する法令や電気事故について ・ 電気技術及びトピックスに関する講演 ・ 自家用電気設備の点検・保守及び診断技術について(新)	3,000名	R5年 2月～3月
研 修 会	(1) 高圧受電設備の操作・保守体験研修	(第1回) 16名 (第2回) 16名	6月 10月
	(2) 保護継電器の取扱い実技研修	(第1回) 16名 (第2回) 16名	6月 10月
	(3) 絶縁抵抗測定と接地抵抗測定及び耐圧試験の実施方法(新規)	(第1回) 16名 (第2回) 16名	7月 10月
	(4) 過電流継電器及び地絡継電器の特性試験と保護協調(新規)	(第1回) 16名 (第2回) 16名	7月 11月
	(5) 比率差動継電器の仕組みと特性試験	20名	6月
	(6) 不足電圧継電器の試験と停電時の動作研修(新規)	20名	9月
	(7) 高圧需要家の短絡保護と動作時対応研修	30名	11月
	(8) 電気関係法規の研修会	30名	7月
	(9) 太陽光発電技術研修会	35名	9月
	(10) 高・低圧電気設備の雷害予防研修会	30名	7月
	(11) 電気計算の基礎と応用	30名	8月
	(12) 設備保全対策研修	30名	10月
	(13) PAS (UGS) の操作体験と地絡、短絡時の動作原理説明	20名	9月
	(14) 高・低圧の地絡保護の整定と動作時対応研修	30名	R5年1月
	(15) シーケンス制御の基礎と配線実習(新規)	16名	11月
	(16) シーケンス制御の応用、設計研修(新規)	12名	12月
	(17) PLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)制御の基本研修(新規)	12名	12月
	(18) 協会月間誌の連載をまとめた冊子の説明会 (2日間にかけて説明)	(第1回) 30名 (第2回) 30名	R5年2月 R5年2月
合 計 実施回数 計画 18項目 23回		503名	
見 学 会	(1) 保護継電器機器メーカー	20名	10月
	(2) 大規模電力施設	30名	11月
	(3) 電気設備機器製造工場	30名	12月
	(4) 省エネ等の研究施設	30名	R5年2月
合 計 実施回数 計画 4回		110名	
地 区 研 修 会	○令和4年度は、下記の中から多摩・神奈川・沼津地区で企画・実施予定 ・ 栃木地区 ・ 群馬地区 ・ 茨城地区 ・ 埼玉地区 ・ 千葉地区 ・ 多摩地区 ・ 神奈川地区 ・ 山梨地区 ・ 沼津地区	45名	R4年10月 ～ R5年3月

4. 決算・予算資料

(1) 貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	当年度-前年度
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,562,699	1,922,583	1,640,116
現金	108,334	181,163	▲ 72,829
普通預金	3,454,365	1,741,420	1,712,945
三井住友銀行	3,449,218	1,735,731	1,713,487
みずほ銀行	5,147	5,689	▲ 542
未収金	4,622,300	4,801,200	▲ 178,900
本部事業資金	4,622,300	4,801,200	▲ 178,900
前払金	71,910	97,270	▲ 25,360
流動資産合計	8,256,909	6,821,053	1,435,856
2. 固定資産			
特定資産			
退職給付引当資産	954,000	954,000	0
特定資産合計	954,000	954,000	0
その他固定資産			
什器備品	1,113,750	1,656,630	▲ 542,880
敷金	136,000	136,000	0
その他固定資産合計	1,249,750	1,792,630	▲ 542,880
固定資産合計	2,203,750	2,746,630	▲ 542,880
資産合計	10,460,659	9,567,683	892,976
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	954,000	954,000	0
固定負債合計	954,000	954,000	0
負債合計	954,000	954,000	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	9,506,659	8,613,683	892,976
正味財産合計	9,506,659	8,613,683	892,976
負債及び正味財産合計	10,460,659	9,567,683	892,976

(2) 正味財産計算書(令和3年4月1日～令和4年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度実績	前年度実績	当年度-前年度	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	1,127,900	1,079,560	48,340	
公1技術向上事業収入	1,127,900	1,079,560	48,340	公1事業
技術研修会	1,112,900	1,025,560	87,340	研修3回増
見学会	15,000	14,000	1,000	参加者1名増
地区見学研修会	0	40,000	▲ 40,000	全面中止
公4技術周知事業収入	0	0	0	公4事業
新年情報交換会	0	0	0	
支部大会情報交換会	0	0	0	
雑収益	5,544	51	5,493	
受取利息	44	51	▲ 7	
雑収入	5,500	0	5,500	関東委員会出席手当他
本部事業資金収入	13,676,900	14,132,300	▲ 455,400	会員減少
経常収益計(A)	14,810,344	15,211,911	▲ 401,567	
(2) 経常費用				
事業費	8,619,619	9,615,694	▲ 996,075	
公1技術向上事業費	6,814,930	7,492,025	▲ 677,095	公1事業
電気主任技術者セミナー	1,875,577	2,457,583	▲ 582,006	参集講演中止
技術研修会	3,265,031	3,138,808	126,223	研修会3回増
見学会	1,414,795	1,494,642	▲ 79,847	管理費振替減
地区研修会	259,527	400,992	▲ 141,465	全面中止
公2技術相談事業費	65,091	75,227	▲ 10,136	公2事業
公4技術周知事業費	1,739,598	2,048,442	▲ 308,844	公4事業・受付減
調査分析結果周知	1,107,844	1,288,978	▲ 181,134	日産機禁止技術周知1回減
情報交換の場提供	280,259	343,514	▲ 63,255	交流会資料郵送無し
技術者等へ情報提供	351,495	415,950	▲ 64,455	繰り込み込み回数減
管理費	5,297,749	5,167,373	130,376	法人会計
給料手当	2,740,543	2,730,956	9,587	パート稼働5日増
退職引当金繰入	0	0	0	
法定福利費	265,946	264,420	1,526	事業費へ振替減
福利厚生費	16,508	16,397	111	
旅費交通費	251,488	247,700	3,788	出張旅費増
通信費	48,003	128,964	▲ 80,961	サーバーレンタル料無し
会議費	24,210	22,442	1,768	ウェブ運営委員会1回減
消耗品費	95,184	61,497	33,687	パソコン、コピー対応等購入増
水道光熱費	35,131	34,025	1,106	
印刷費	15,644	15,893	▲ 249	事業費へ振替減
貸借料	328,525	369,052	▲ 40,527	契約更新手数料無し
リース料	145,575	149,094	▲ 3,519	会計ソフト契約解除
減価償却費	542,880	320,130	222,750	受付システム備品償却増
支部大会経費	630,293	643,683	▲ 13,390	支部大会資料印刷減
表彰経費	145,568	158,888	▲ 13,320	選考委員会ウェブ会議
雑費	12,251	4,232	8,019	その他雑支出増
経常費用計(B)	13,917,368	14,783,067	▲ 865,699	
当期経常増減額(C=A-B)	892,976	428,844	464,132	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益(D)	0	0		
(2) 経常外費用(E)	0	0		
当期経常外増減額(F=D-E)	0	0	0	
当期一般正味財産増減額(G=C+F)	892,976	428,844	464,132	
一般正味財産期首残高(H)	8,613,683	8,184,839	428,844	
一般正味財産期末残高(I=G+H)	9,506,659	8,613,683	892,976	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額(J)	0	0	0	
指定正味財産期首残高(K)	0	0	0	
指定正味財産期末残高(L=J+K)	0	0	0	
III. 正味財産期末残高(M=I+L)	9,506,659	8,613,683	892,976	

(3) 収支予算書 (令和4年4月1日~令和5年3月31日)

正味財産計算方式

(単位:円)

科 目	R4年度予算	R3年度予算	増 減	備考
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	3,356,000	3,183,000	173,000	
技術向上事業事業収益	3,156,000	2,983,000	173,000	公1事業
技術研修会	2,766,000	2,703,000	63,000	参加者増見込
見学会	310,000	200,000	110,000	昼食付見学会3件増
地区見学研修会	80,000	80,000	0	
技術周知収益	200,000	200,000	0	公4事業
新年技術交流会	100,000	100,000	0	
支部大会交流会	100,000	100,000	0	
雑収益	10,000	10,000	0	
受取利息	0	0	0	
雑収益	10,000	10,000	0	
本部事業資金収入	13,440,000	13,930,000	▲490,000	会員減一配分減
経常収益計(A)	16,806,000	17,123,000	▲317,000	
(2) 経常費用				
事業費	11,904,000	11,990,000	▲86,000	
技術向上事業事業費	8,975,000	9,007,000	▲32,000	公1事業
電気主任技術者セミナー経費	2,777,000	2,818,000	▲41,000	会場借用料減
技術研修会経費	3,868,000	3,913,000	▲45,000	会場借用料減
見学会経費	1,691,000	1,635,000	56,000	昼食付見学会3件増
地区研修会経費	639,000	641,000	▲2,000	
技術相談事業費	91,000	89,000	2,000	公2事業
技術周知事業	2,838,000	2,894,000	▲56,000	公4事業
調査分析結果周知	1,265,000	1,305,000	▲40,000	新聞一社購読中止
情報交換の場提供	1,164,000	1,166,000	▲2,000	管理費配分増
技術者等へ情報提供	409,000	423,000	▲14,000	他団体研修会周知減
管理費	4,902,000	5,133,000	▲231,000	
給料手当	2,683,000	2,688,000	▲5,000	パート従業員稼働減
退職金引当繰入額	0	0	0	
法定福利厚生費	267,000	267,000	0	
福利厚生費	16,000	17,000	▲1,000	振替額増
旅費交通費	258,000	243,000	15,000	出張費増
通信運搬費	40,000	42,000	▲2,000	切手はがき減
会費	66,000	66,000	0	
消耗品費	25,000	26,000	▲1,000	振替額増
光熱水料費	34,000	35,000	▲1,000	振替額増
印刷費	16,000	16,000	0	
借入金	369,000	325,000	44,000	貸借契約の更新
リース料	71,000	144,000	▲73,000	コピー機リース終了、年契約
減価償却費	297,000	543,000	▲246,000	什器備品償却終了
支部大会経費	511,000	507,000	4,000	消耗品費増
表彰経費	231,000	196,000	35,000	支部長表彰者増
雑費	18,000	18,000	0	
経常費用計(B)	16,806,000	17,123,000	▲317,000	
当期経常増減額(C=A-B)	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益(D)	0	0	0	
(2) 経常外費用(E)	0	0	0	
当期経常外増減額(F=D-E)	0	0	0	
当期一般正味財産増減額(G=C+F)	0	0	0	
一般正味財産期首残高(H)	8,613,683	8,184,839	428,844	
一般正味財産期末残高(I=G+H)	8,613,683	8,184,839	428,844	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額(J)	0	0	0	
指定正味財産期首残高(K)	0	0	0	
指定正味財産期末残高(L=J+K)	0	0	0	
III 正味財産期末残高(M=I+L)	8,613,683	8,184,839	428,844	

5. 表彰受賞者

(1) 令和4年度 公益社団法人日本電気技術者協会 関東支部支部長表彰者並びに会長表彰者

① 支部長表彰者 13名 (五十音順、敬称略)

牛込 秀見	片岡 照仁
川島 健司	河村 英和
菊池 厚	小林 正行
齋藤 勝男	里見 順二
関 茂二	高橋 英三
松本 享男	丸山 正三
矢内 宏之	

② 会長表彰者 9名 (五十音順、敬称略)

浅見 利好	伊藤 周作
碓氷 昭司	岡田 浩
鈴木 浩之	竹内 秀明
趙 昌勲	得永 克之
宮下 健太郎	

③ 自己研鑽努力証明制度修了者 5名 (五十音順、敬称略)

小中原 誠吉	佐々木 尚之
佐藤 重憲	本橋 明
矢内 宏之	

(2) 令和3年度 電気安全関東委員会 電気安全功労賞受賞者

- ① 経済産業大臣表彰者 2名
(五十音順、敬称略)
- 櫻井 孝一 藤波 孝
- ② 関東東北産業保安監督部長表彰 1名
(五十音順、敬称略)
- 宮田 滋一
- ③ 電気安全関東委員長表彰 4名
(五十音順、敬称略)
- 井草 勝利 岩上 清美
鶴岡 由一 橋本 肇